



Golf GTE (プラグインハイブリッド) 用 レスキューサービスガイドライン

Volkswagen e-mobility

高電圧システムとレスキュー時の情報



法律上の注意：

このガイドは、交通事故時の救出に関する特別な技術的訓練を受け、本書に記載された活動を実行できるレスキューサービス要員専用で作成されています。

Volkswagen 車の仕様とオプション装備および **Volkswagen** 社が販売する車両のラインナップは変更されることがあります。そのため、本書の内容は随時変更、改訂される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ご注意：

本書に記載された情報は、ユーザー、フォルクスワーゲン正規販売店を対象としたものではありません。

ユーザーの方は、車両の機能に関する情報や車両と乗員の安全に関する情報については、車載されているマニュアルを参照してください。

目次

イントロダクション	4
高電圧部品	6
チャージング ソケット	7
電気リカル システム	8
緊急サービスに関する指示	9
牽引	12

イントロダクション

車両の識別

- Golf GTE (プラグインハイブリッド) は以下のポイントで識別することができる。

▶ ブルーリング付きのVWエンブレム



▶ ボンネット下のGTEエンブレム



▶ フロントバンパーのC型LEDランプ



▶ リヤリッドのGTEエンブレム



▶ ステアリングホイールのGTEロゴ



▶ エレクトリックドライブ特有の表示機能を備えたダッシュパネルインサート



高電圧の安全性

取り扱いを誤ると、高電圧システムの電圧は危険です。

そのため、車両には徹底した安全コンセプトが導入されています。オレンジ色の高電圧ケーブルを含む高電圧部品の修理、保守、整備は、必ず専門の教育を受けた技術者のみが実施してください。

教育を受けていない技術者の高電圧システムへの作業は禁止されています。

警告ラベル

高電圧部品（高電圧ケーブルを除く）には、警告ラベルが貼り付けられています。

基本的に、2種類の警告ラベルが使用されています。

- 電圧への警告を示す黄色の警告ラベル
- 赤色の背景に「DANGER（危険）」と表記されている警告ラベル

黄色のラベルは、高電圧部品がラベルの周辺に取り付けられているか、カバーの下に取り付けられていることを示しています。「DANGER（危険）」と表記されている警告ラベルは、高電圧部品自体に貼り付けられています。

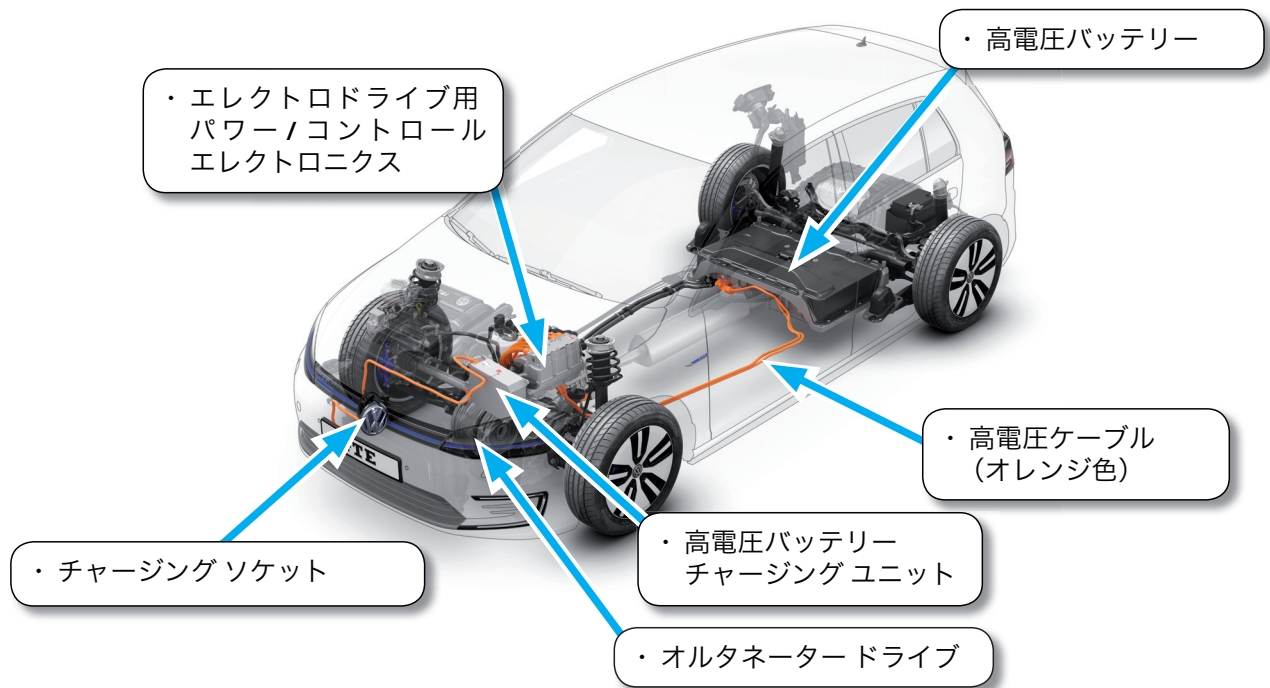


図：高電圧部品の警告ラベル



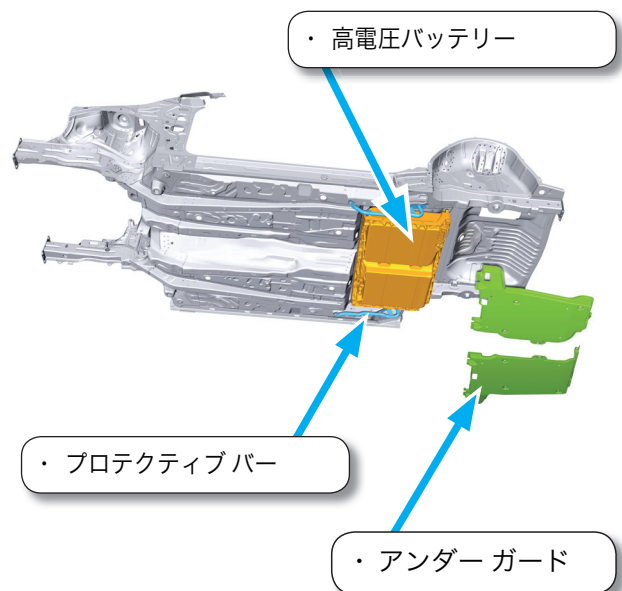
図：モータールーム内のプラスチック製
アッセンブリーキャリアの警告ラベル

概観図



搭載位置

- 高電圧バッテリーはリヤのアンダーフロアにボルト固定されています。
- 高電圧バッテリーは、プロテクティブバーとアンダーガードで保護されている。



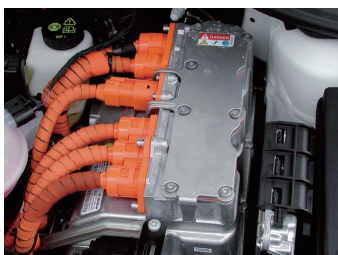
チャージングソケット

- フロントの VW エンブレム内には、AC Type1 型のチャージングソケットが設置されている。
- VW エンブレムの左端を押すことでロックが解除され、開けることができる。
- 普通充電専用 (AC250V 以下) チャージングソケット

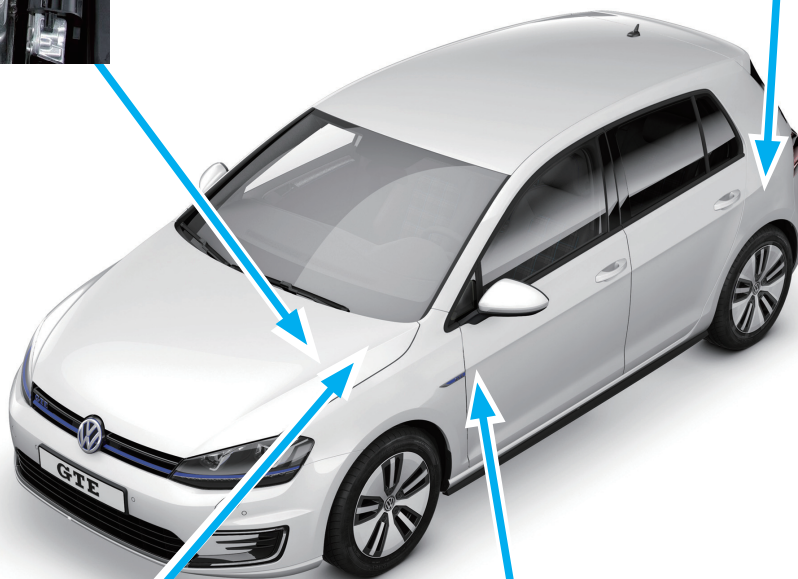


コンポーネント配置

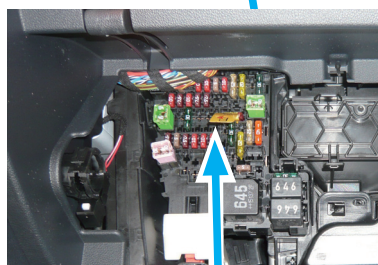
- ▶ エレクトロドライブ用パワー/コントロール
エレクトロニクス
12V バッテリーの充電と、12V システムへの安定電力の
供給を行っている。



- ▶ 12V バッテリー
(ラゲージコンパートメント下)



- ▶ ヒューズホルダー SA/SB
(エンジンルーム左側)



- ▶ ヒューズホルダー SC
(グローブボックス裏)
黄色のタグが付いた 10A ヒューズを
抜き取ると、高電圧バッテリーに
組み込まれている、バッテリー
コントロール用 CU への電源供給が
遮断される。(緊急時の遮断ポイント)

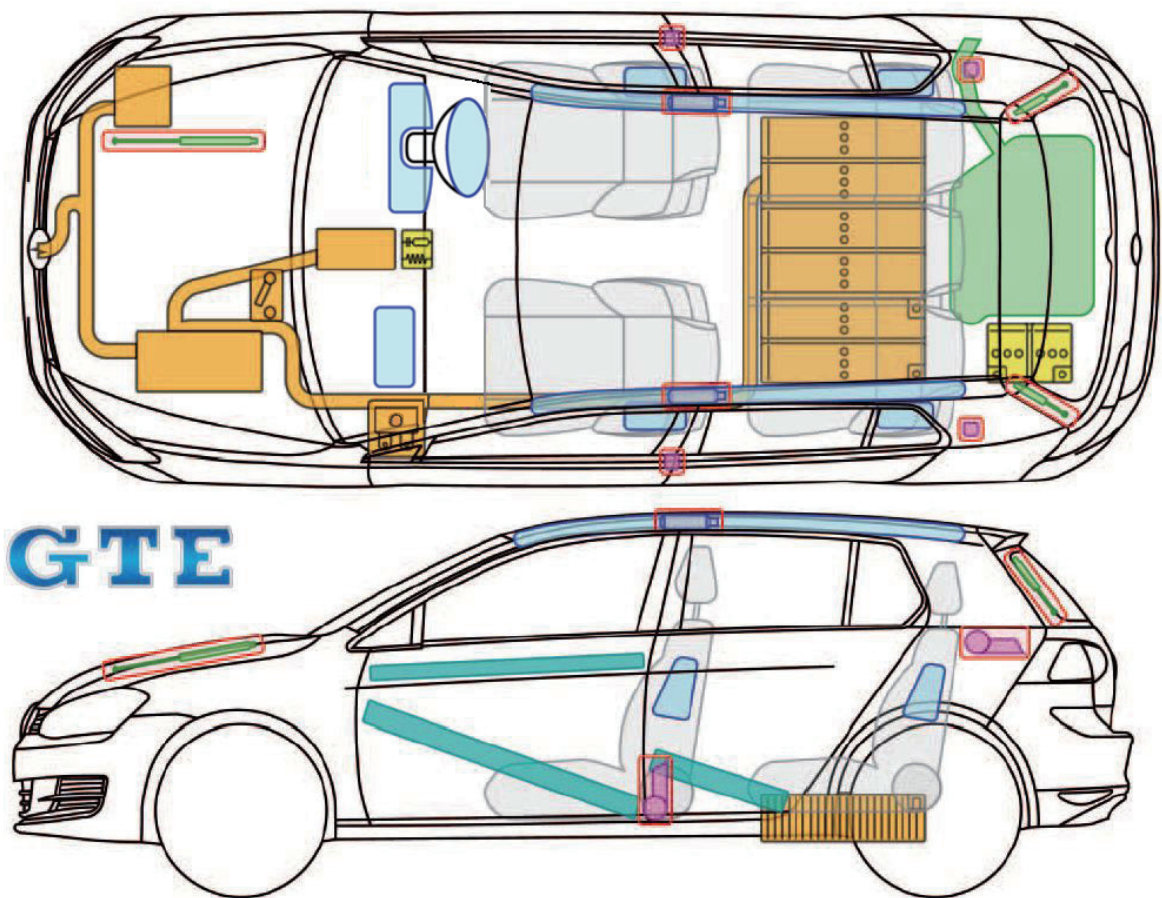


システム配置図

事故に巻き込まれた場合（路上事故や車両火災）、レスキューサービス要員は次の指示を遵守する必要があります。

- 車両の識別（4 ページ「車両の識別」を参照）
- 慎重な作業

i レスキュー作業に関連する高電圧システム部品の位置は、以下を参照してください。

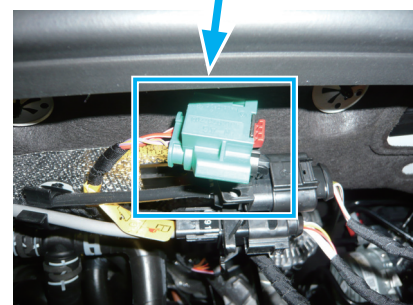
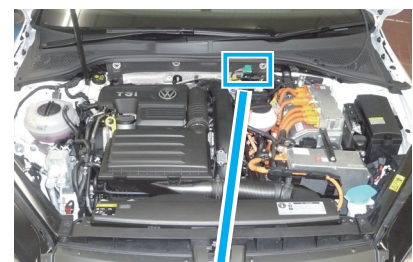
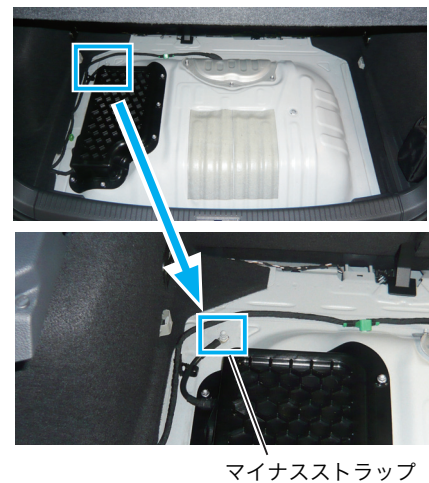


	エアバッグ		ボディ補強		コントロールユニット		高電圧バッテリー
	ガスジェネレーター		ヒューズキャリア		12Vバッテリー		高電圧機器 / 配線
	ベルトテンショナー		ガスストラット		燃料タンク		高電圧遮断ポイント

高電圧システムの遮断

テールゲートおよびボンネットが開けられる時

1. テールゲートを開ける。
2. フロアマットおよびライナーを取り外す。
3. 12Vバッテリーのマイナス側の接続を外す。
 - A) 車両ボディに固定されている、マイナスストラップのナットを取り外す。
 - B) ストラップを外し、電極部がボディに接触しないように保護する。※テールゲートが開かない場合は、次ページを参照する。
4. 運転席ドアを開ける。
5. ボンネットリリースレバーを引いてボンネットを開ける。
※ボンネットが開かない場合は、次ページを参照する。
6. エンジンルーム内の緑色のコネクターを探す



コネクターに差し込まれているプラグをずらして約20秒後に高電圧システム等が完全に遮断される。

テールゲートおよびボンネットが開けられない時

1. 運転席のドアを開ける。

その際、車内にカギがあることを確認すること。



2. スタート/ストップボタンを押して、イグニッションスイッチをオフにする。



イグニッションスイッチが**オフ**の状態
メーター左側の針が一番下を示す。



イグニッションスイッチが**オン**の状態
メーター左側の針が**OFF**の位置を示す。



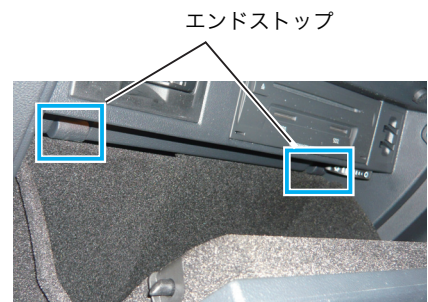
スタート/ストップ
ボタン



イグニッションスイッチをオフにして約4秒後に
エアバッグシステム等が完全に解除される。

3. グローブボックスを取り外す。

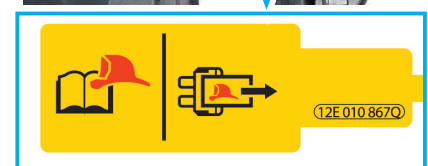
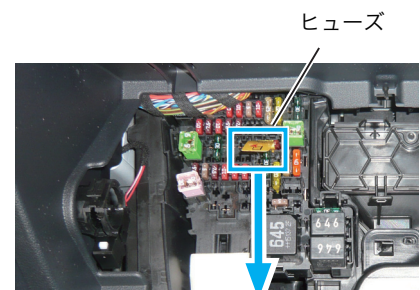
- A) グローブボックスを開ける。
- B) グローブボックス上のエンドストップ（2箇所）を押して、取り外す。



4. 黄色のタグの付いたヒューズを抜く。



ヒューズを抜いて約20秒後に高電圧システム等が
完全に遮断される。



電源喪失時のニュートラルポジション（Nレンジ）への移動

- セレクター前方の小物入れのフタを開ける。
- セレクターカバー前部に下からアクセスし、引き上げて外す。



- セレクターカバーを脇に寄せて黄色のプラスチック部を上部から押し、そのポジションで保持する。
- セレクターレバーのノブを押しながらレバーを操作することで、Nレンジへのシフトが可能になる。




牽引時の規定


- 車両の牽引は前輪を持ち上げて行う。
- 50Km/h 以上の速度で牽引しないこと。
- 50Km 以上の距離を牽引しないこと。
- ギヤボックスにオイルが入っていない、12V バッテリーが上がっている、牽引距離が 50km 以上、ホイールの周りに十分なスペースがあるか確認できない、ステアリングの機能を確認できない場合は、4輪を持ち上げて移動させること。
- 脱輪等で脱出時に牽引する場合はフロント牽引フックを使用する事が出来る。


注意が必要な作業

高電圧システムの作業をする時は、特に注意を払ってください。

 高電圧部品の取り扱いを誤ると、高電圧の電流が人体に流れ、生命の危険につながります。


 高電圧システムを遮断した後も、高電圧バッテリーには電圧がかかっています。高電圧バッテリーを損傷させたり、また開封したりしないでください。

 高電圧ケーブルの絶縁被覆はオレンジ色です。高電圧ケーブルを損傷させたり、適切な資格のない要員が高電圧システムから切り離すことのないようにしてください。

 車両での作業時に高電圧部品との接触が避けられない場合は、必ず適切な資格を持つ要員が作業を行ってください。

特別情報：

車両火災

 消火時には、通常必要な安全距離を確保してください。

フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

バージョン：2015年9月版

